

倒れにくく、  
いもち病に強い  
**モチ品種**

# とめもち きもち

◆ 栽培適地は、東北中部以南です。

◆ 倒れにくく、いもち病に強い品種です。  
直播栽培にも適しています。

◆ 餅の「のび」がよく、時間をおいても硬くなりません。



## 育成のねらい

米の消費量が減少する中で、国産への安心感等の理由から米菓の原料などの加工用モチ米については、国産品に対する安定した需要があります。また、転作作物として加工用モチ米に積極的に取り組む産地も増えています。加工用米については契約数量を確保する必要があることから、産地では収量を安定させるために病虫害や倒伏に強いモチ品種が求められています。

そこで、短稈で倒れにくく、いもち病に強い良食味のモチ新品種を育成しました。

## 品種の活用面

倒れにくく、いもち病に強いので、モチ米の安定生産が可能になります。

米菓の原料になるモチ米を契約栽培している秋田県内の産地で、加工用米として当面500haの作付けが計画されています。

## 栽培上の留意点

耐冷性は、やや強い程度です。冷害常発地帯での栽培は避けてください。



▲きぬのはだ ▲ときめきもち  
(現地試験：秋田県大潟村)

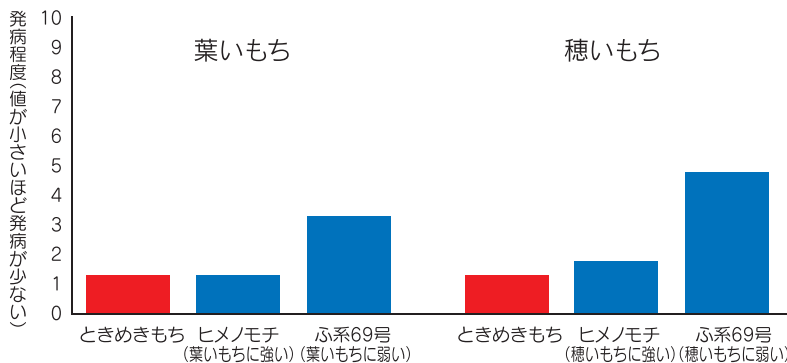
## 栽培特性

栽培方法	品種名	苗立ち率(%)	出穂期(月.日)	成熟期(月.日)	稈長(cm)	穂長(cm)	穂数(本/㎡)	精玄米重(kg/a)	玄米千粒重(g)
移植	ときめきもち	—	8.3	9.17	62	17.4	399	64.0	22.1
	きぬのはだ	—	8.3	9.15	68	17.9	377	62.5	24.0
	ヒメノモチ	—	7.29	9.10	81	19.4	351	56.9	23.2
直播	ときめきもち	61.4	8.13	9.30	65	17.4	399	61.6	21.4
	きぬのはだ	67.7	8.14	9.30	78	19.4	351	62.7	22.5

注) 直播栽培の方法は湛水表面条播。

## 病害抵抗性

いもち病に強い品種です。



## 品質特性

玄米は「きぬのはだ」並の良質です。  
 籾の先端は褐色なので、うるち米品種と識別できます。



▲ときめきもち ▲きぬのはだ ▲ヒメノモチ

### 《種子入手先》

農研機構東北農業研究センター 企画管理部 業務推進室 運営チーム  
 電話.019-643-3443 FAX.019-643-3405

### 《利用許諾に関するお問い合わせ先》

農研機構 連携普及部 知財・連携調整課 種苗係  
 〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1 電話.029-838-7390 FAX.029-838-8905

品種に関するお問い合わせは

農研機構東北農業研究センター 企画管理部 情報広報課まで

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4  
 電話.019-643-3414 FAX.019-643-3588  
 メール.www-tohoku@naro.affrc.go.jp http://www.naro.affrc.go.jp/tarc/

東北農研

検索

